

# 思い出の...

## 思い出の場所

田村 ヨシ

新潟生まれの新潟育ちの私には新潟中の何処も思い出多い所ばかりです。一番懐かしい所は、最後の学生生活の通学路の途中にあった異人池です。お友達とおしゃべりしたり、一休みしたりの場所。カトリック教会のトンがった屋根、カラフルな洋館建て、そして何よりも若い青春のあこがれだった、新潟高等学校の学生さん。油焼けした学生帽をかぶり、紺がすりの着物、それに袴姿、太い鼻緒の厚歯の高齒、腰には手拭をぶらさげてさっそうと、豪快に歩く姿、本当に素敵です。



## 思い出

山本 祥恵

「トイレの神様」という曲を聴いて、トイレ掃除をするとべっぴんさんになるという歌詞があるが、小さいころに掃除をよくしていたからかわい子が生まれたのかと思いました。



## 学生時代の思い出

安田 稔

今頃、こんな事を書く。「あいつは」と言われそう。私は中三まで高田(上越市)に暮らした。中学一年の時、転入生があり、それが当時高田の連隊があつて、ポツポツ出入りがあつた。私の隣の机にもおとなしい生徒が席についた。この子は高田連隊の部隊長の子息であつた。この軍隊が千島で米国と戦い、力尽きて全滅した。私は今戦記を書いているのではない。そして、この部隊に関係した人もあるかもしれない。私はここでは机を並べた一人の少年の一生を考えている。今頃は医者にならなつて、杉の森の高田にいるのだろうか。

## 思い出の風景

柴田 義永

幼い頃の思い出の地、今はもう見れない、田舎の風景をこんな句にしてみました。

草萌ゆる 子どもら裸足で

そつと踏み



## ◆苦情処理について

有明ハイツの提供するサービスについてご意見、ご要望、苦情等ありましたら遠慮なく、苦情担当受付担当者にご相談下さい。

また、施設に意見箱を設置しております。何かお気づきの点がありましたら遠慮なくお申し出ください。誠意をもって話し合いを行い解決、改善に努めます。今年は今所、申出はございません。

苦情受付担当者 福祉係長 上原田紀子  
苦情解決責任者 園長 二瓶 英子

## ■ふれあいパチンコ大会■



11月4日新潟市遊技場組合青年部の主催による「ふれあいパチンコ大会」が行われました。その後、津軽三味線と民謡のアトラクションがあり楽しい一日を過ごさせていただきました。

## ■ソファ寄贈■



# すなはま

## 健康にこにこ体操



# ありがとうを 伝えたい



「ありがとうどうかゆっくり休んでください。」

吐く息が白くなり冬の足音が聞こえてくると母の手元には必ず毛糸がありました。色とりどりの糸を編んで作ってくれたチョッキ、寒くないように風邪をひかないようにとの想いを込めながら編んでくれたせいでしょ、体だけでなく心もじんわりあたたかくなったことを覚えています。手先の器用さは年とともに円熟味を増し、パッチワークや折り紙に親しんでいた様子も記憶に鮮やかです。いくつになってもチャレンジ精神を失わぬ姿勢に私は元気ももらっていたのかも知れません。別れは寂しいものですが、母に伝えたいのは悲しみではなく感謝の思い「ありがとう」の言葉に万感を込め逝く背中を見送ります。母は平成23年9月7日良き面影を残し、98歳にて天寿を全う致しました。

近藤 八重子

国鉄を退職し、会社に入社する時、社長が運転免許がなければ、仕事ができないと云われ、昼は仕事、夜は自動車学校へ通い、若い人に混じって、やっと免許をとった。務めも60歳位でやめ、妻とスーパー等へ買い物へよく出かけた。

段々運転も上手になるにつれ、行動範囲も広がり、北は坂田、米沢、山形など、福島は会津方面や裏磐梯など、また群馬の友達の処へ、高速道路であの長い関越トンネルを通り抜け、行ってきた。春は若葉、秋は紅葉といろいろ楽しんだ。25年間、無事故無違反で免許証もゴールドを頂き、老後を楽しく過ごせたのも社長の一言のお陰だと思っております。本当にありがとうございます。感謝しております。

阿部 順治

尊敬する父に私は贈りたい。

早くに母に死別。幼い私と弟たちを育ててくれた父、人間は一人では生きられない感謝と思いやりの心を決して忘れてはならないと口癖のように云っていた父、しみじみと感じる毎日です。

今は本当に支えて下さる多くの方々に改めてありがとうございますと心から感謝申し上げます。

田村 ヨシ

由美子さん、佐渡在住の時はいつもお世話になりました本当に感謝の心でいっぱいです。教会で育てられた貴女は私の娘と同じ年代で、いつも人様のお世話取りを心から喜んでお手伝い下さる姿に頭が下がる思いで、ありがとうを申し上げます。

あなたも花が大好きで、私も色々の花を見せて頂いた楽しみが、今は思い出となり残念です。

どうぞお元気で、お逢いできます日を楽しみに、生涯感謝の心を大切に過ごす一日一日です。

山田 鈴子

私はこの頃毎日平凡な日を波風もなく送っているため、何かまとめようと思っても平凡な頭で物事のまとまりが出来得ない今日である。常日頃思っている有難うの感謝の心が本当に思うことは、毎日の生活に対して周縁の方皆様や各職員の方々のお世話に有難うと思う。特に食事を担当され、作られる人も長い月日を問題なく従事され、この大勢の人たちに供する事は本当にありがたく感謝の気持ちです。

私の娘たちも時折訪ねてきてくれます。顔を見て小言の一言二言言って呆れます。また何かと世話を焼いて帰って行きます。

心の中では有難いと口には出さぬが有難うの気持ちで居ります。

これからも平凡な心持ちで人様のお世話を致し、人様に世話に成らぬよう心掛け、生きて参りたいと念じております。どうも拙い文章になり、申し訳ありません。

杉山 重雄

僕は有明ハイツに入ってから、もう9年が経ちました。職員や入所者の皆さんに御世話になりっぱなしで、申し訳なく思っております。

僕は土曜、日曜以外も仕事先の職員とも相談して水曜日も特別の日として定休日にさせてもらっています。仕事も午前中だけにしてもらっています。姉が一カ月一度くらい来て、楽しい話をしてくれています。僕は12時に仕事を切り上げてハイツへ帰ってくると、12時半ころになります。昼飯を取っておいてもらい、幸せな気持ちです。職員や入所者に親切にさせていただいて幸せです。本当に喜んでます。写真も一年に7、8回のイベントがあるので、勤務先の分も混ぜて、二百数十枚たまりました。

南波 松之助

亡き夫へ…

今は天国で幸せに暮らしていると思います。私も子供たちにとっても好くしていただけて居ります。その他ハイツの人たちもみんなが最高につくして頂いております。

英語とドイツ語の片言ができますので、一人で30余国を遊びました。元気で楽しい毎日です。どうぞご安心ください。

大正14年生 87歳

影向 幸枝

【放浪渡世 八千路超 色夢希望 全栗捨去 明日冥途 地獄極楽】

戦災、水害、82歳の人生で被害を体験した老身、現社会の高齢者介護福祉向上に対して有難づくめです。先ず、国に有難う、社会保険、年金と給与生活保障が受けられること。

一、高齢者引き受け施設の介護職員の皆様に感謝有難う。日常の食事、入浴、医療の世話等誠意を以て肉親でもできない活動をして下さる姿は昭和生まれの人間では考えられない。

一、愛妻に有難う。身体健全の頃はよく口喧嘩の毎日でしたが、廃人となった昨今、良き家庭を私に変わって子供たち、家を守ってくれ、毎週電話にて心配相談。私の今の生活で不足しているものは必ずツーカー暗黙で承知して実行してくれる老妻愛娘に有難う。

一、新潟市民間福祉関係。大都会、他県と比べ、老人障害者児童保護政策尽力厚生を常時向上を、計画推進されている関係諸氏にありがとう。

松邨 典男

# 行事

11月3日

文化祭



すばらしい作品ばかりでハイツがにぎやかになりました。

10月27日

紅葉を楽しもう会



北方文化博物館に行ってきました。紅葉にはまだ早かったですが、楽しく過ごしました。

9月16日

長寿を祝う会



みなさんで長寿のお祝いをしました。おめでとうございます。



6月4日  
新潟南ロータリークラブ



楽しいマジックショーをありがとうございました。新潟南ロータリークラブを通じてマジックショーが開催されました。



9月4日  
マッサージ

新潟市鍼灸マッサージ師会の敬老ボランティア活動として、マッサージしていただきました。



9月14日  
障子張り替え

シルバー人材センター表具グループのみなさん、17年間ありがとうございました。



普段、何気なく使っている「ありがとう」のもつ意味について考えて見た。「有り難い」は辞典では「有ることがむずかしい」の意。転じて「まれだ」の意となり、まれなものは貴重であり尊いことから、「感謝する」「うれしい」の意となる」とあり、「有り難う」は「形容詞「有り難い」の連用形「有り難く」のウ音便、感謝の気持ちを表す言葉」とある。

「ありがとうとは何ぞや」と改めて聞かれてもすぐに返答が出来ない。「ありがとう」とは人と人との係わり、関係の中から初めて生じてくる言葉であるが故に、「有ることが難しい」となったのではと言葉がつくられた古(いにしえ)の昔に思いを馳せてみた。

何はともあれ、私たち人間はこの社会の中でお互いに支え合って生きているのであるから「うれしい時」「ありがたいと思った時」には心の中から「ありがとう」と相手に伝えて行きたいものである。

興梠 澄美子

「いや～だんだんどうも、」それが主人公の彼の口癖でしょう。遠くから近づくに従って手をあげ、「だんだんどうも」と挨拶する人。種々私の仕事を手伝ってくれたり、やったり本当にありがとうございます。どうです、お元気ですか。(よく働くね)。先輩に言われたとおり、町の方から第二の人生否応なく職に就くことになり、教訓通り喜んで仕事をしております。ところで話があるんですが聞いてくれますか。そうですね、そのパイ一つでもどうです。思い起こせば忘れもしない、50年前になるかね。私が一寸の風邪だと思ったのが、ふいの入院生活になりそのとき「だんだん」の彼が自宅へも帰らず看病してくれたお陰で今日があり、本当にありがとう。

何か話があると云ったが、飲むほどに酔うほどに大切な話がどこへやら、いやだんだんどうも先日は大変失礼しました。近日中にお宅に寄せていただきます。その節は何分宜しくお願い致します。その後だんだんの話もなく、今日この頃です。だんだんどうもありがとうね。

小山 克治

## 新任職員紹介

伊藤万里子



十月一日から調理員として働いています。皆さんに喜んで食べていただけるように頑張ります。

長崎 恵美



四月から介護職員として働かせていただいています。未熟な点が多いですが、皆様から様々なことを学んでいきたいと思っております。よろしく願います。

小林 瑞江



今年の四月から働かせていただいています。新鮮な気持ちをお忘れずに、みなさんのお手伝いをさせていただきます。よろしく願います。

## 職員の異動

3月31日付

寺井一二三

退職

4月1日付

高橋 優紀

有明荘へ異動

10月1日付

広橋 敬子

有明保育園へ異動